

令和9年度 編入学者選抜募集要項

主 要 日 程	
出 願 期 間	令和8年7月29日(水)～7月31日(金)
検 査 期 日	令和8年9月1日(火)
合 格 発 表 日	令和8年9月3日(木)
入学確約書提出期限	令和8年10月8日(木)



独立行政法人国立高等専門学校機構
福島工業高等専門学校

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾 30
TEL 0246-46-0721 (学生課入試係)
FAX 0246-46-0742 (学 生 課)
E-Mail nyuushi@fukushima-nct.ac.jp
URL <https://www.fukushima-nct.ac.jp/>

目 次

令和9年度編入学者選抜募集項

1	アドミッションポリシー（入学者受入方針）	1
2	募集人員および編入学年次	2
3	願書受付	2
4	検査期日等	2
5	合格者発表	2
6	「入学確約書」の提出	2
7	出願資格等	3
8	その他	7
9	入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して	8
10	追試験の受験要件について	9

令和9年度 編入学者選抜募集要項

1 アドミッションポリシー（入学者受入方針）

アドミッションポリシー（入学者受入方針）は、本校の学習・教育目標を達成できる能力を持った人を入学させるための方針で、次のように定められています。

求める学生像

【全学科】

- (1) 基礎的学習内容を十分に理解し、自ら学ぼうとする人（知識・技能）
- (2) 自ら目標を立て、達成に向けて粘り強く努力する人（思考力・判断力・表現力）
- (3) あらゆる物事に興味を持ち、深く探究する人（思考力・判断力・表現力）
- (4) 創造的な「モノづくり」に強い興味を持っている人（主体性・協働）
- (5) しっかりしたモラルを持ち、まわりの人たちを尊重する人（主体性・協働）

【機械システム工学科】

- (1) ロボット技術や機械の仕組みに興味があり、アイデアを形にしたい人
- (2) 環境にやさしいエネルギー技術に関心のある人
- (3) モノづくりの知識と技術を身に付けて、将来、地域の発展に貢献したい人

【電気電子システム工学科】

- (1) ロボット制御技術、エネルギー技術、情報通信技術に興味があり、将来、その技術者として社会に貢献したい人
- (2) 電気回路やコンピュータ、センサなどを駆使して、様々なシステムをつくりあげたい人
- (3) 電気・電子・情報について学んだ知識を応用して、自分のアイデアを形にしたい人
- (4) 電気電子技術をベースとして、農林水産業、サービス業など様々な業種に関心を持ち、これらの産業を活性化したいと考えている人

【化学・バイオ工学科】

- (1) 化学やバイオテクノロジーの知識と技術を身につけて、将来、その技術者として地域・社会に貢献したい人
- (2) 地球に優しい化学技術や新素材をつくり、環境問題の解決、持続可能な社会の構築を目指したい人
- (3) 学んだ化学バイオ技術を、農林水産資源の生産・管理や有効活用に役立てたいと考える人

【都市システム工学科】

- (1) 自然環境と調和した建設技術に興味を持っている人
- (2) 道路・橋・港など建設構造物の維持管理に興味を持っている人
- (3) 災害に負けない安全なまちづくりに貢献したい人

【ビジネスコミュニケーション学科】

- (1) 社会・経済のしくみや動きに広く関心のある人
- (2) 外国語によるコミュニケーション能力を高めて、グローバルに活躍したい人
- (3) 情報リテラシーを身につけて、高度情報化社会で活躍したい人
- (4) 地球環境に配慮し、持続可能な社会の発展に貢献したい人

2 募集人員および編入学年次

学 科	募 集 人 員	編入学年次
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	各 若 干 名	第 4 学 年
電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科		
化 学 ・ バ イ オ 工 学 科		
都 市 シ ス テ ム 工 学 科		
ビ ジ ネ ス コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科		

3 願書受付

- (1) 受付期間 令和8年7月29日(水)～7月31日(金)
(郵送の場合は7月31日(金)16時必着とします)
- (2) 受付時間 9時～16時(12時～13時は除きます)
- (3) 受付場所 福島工業高等専門学校 学生課入試係
〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30
TEL 0246-46-0721

4 検査期日等

- (1) 検査期日 令和8年9月1日(火)
- (2) 検査会場 **福島工業高等専門学校**

5 合格者発表

- (1) 発表日 令和8年9月3日(木)
- (2) 方 法 合格者本人および在籍(出身)学校長に文書で通知するとともに、合格者の合格学科名と受験番号を令和8年9月3日(木)10時以降に本校ホームページに掲載します。電話等による問い合わせには応じていません。
ホームページアドレス <https://www.fukushima-nct.ac.jp/>

6 「入学確約書」の提出

合格者は、令和8年10月8日(木)までに本校所定の用紙による「入学確約書」を提出してください。期日までに提出がない場合は、入学の意思がないものとして取り扱います。

7 出願資格等

各学科毎に試験実施内容・出願資格が異なりますので、志望学科の各項目をよく確認して出願をしてください。

7.1 出願資格

【機械システム工学科】

次の(1)～(3)に該当し、在籍高等学校長が人物・学力ともに優秀であると認めて推薦する者で、合格後、入学を確約できる者としてします。

- (1) 高等学校，中等教育学校を令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 以下の条件を全て満たす者
 - ① 第1学年から第3学年1学期までの全科目の評定平均が5段階評価で4.5以上である者
 - ② 学科（クラス）内席次が上位10%以内である者
 - ③ 第2学年および第3学年第1学期において、各科目の評定に1または2がない者
- (3) 高等学校の機械科，電子機械科，機械システム科およびこれに準ずる学科に在籍の者

【電気電子システム工学科】【化学・バイオ工学科】【都市システム工学科】

次の(1)と(2)に該当し、在籍高等学校長が人物・学力ともに優秀であると認めて推薦する者で、合格後、入学を確約できる者としてします。

また、高等学校の所属学科は問いません。

- (1) 高等学校，中等教育学校を令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 以下の条件を全て満たす者
 - ① 第1学年から第3学年1学期までの全科目の評定平均が5段階評価で4.5以上である者
 - ② 学科（クラス）内席次が上位10%以内である者
 - ③ 第2学年および第3学年第1学期において、各科目の評定に1または2がない者

【ビジネスコミュニケーション学科】

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)の条件を満たす者としてします。

なお、(1)に該当するものは第2学年および第3学年第1学期において、各科目の評定に1または2がない者としてします。

また、高等学校の所属学科は問いません。

- (1) 高等学校，中等教育学校を卒業した者または令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者
- (4) ア.日商簿記2級以上，イ.英検準1級以上（S-CBT型も含む）またはTOEIC600点以上，ウ.数検2級以上，エ.基本情報技術者試験合格以上（ITパスポート試験は不可）
ア～エのうちいずれかの資格を所持している者

7.2 出願書類等【全学科共通】

(1) 出願書類等

志願者は、次の書類のうち、「(2)学科別提出必要書類」に定める必要な書類等を取りまとめて提出してください。提出の際、出願する受験生は在籍（出身）学校長を経て提出してください。

なお、書類を郵送する場合は、封筒の表に「編入学者選抜願書在中」と記載し、簡易書留郵便としてください。

① 編入学者選抜願書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。
② 受 験 票	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。
③ 検 定 料 納 入 書 (16,500 円)	<p>検定料を最寄りの金融機関所定の振込依頼書、またはATMにより、下記振込先に振込みの上、取扱金融機関収納印を押した「振込金受取書」（金融機関所定の様式）またはご利用明細票等を必ず受け取り、提出してください（コピー不可）。振込手数料は、受験者負担となります。</p> <p>振込先 東邦銀行 いわき営業部 普通預金 2325328 独立行政法人 国立高等専門学校機構本部</p> <p>なお、送金の際は、振込依頼者氏名の先頭に「HE」をつけてください。</p> <p>また、既納の検定料は以下の場合以外、いかなる理由があっても返還しません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検定料を納付したが出願しなかった場合 ・検定料を誤って二重に払い込んだ場合
④ 写 真 票	本校所定の用紙に3ヶ月以内に撮影した上半身、正面脱帽の写真（4.5cm×3.5cm）を貼付し、所定の事項を記入したもの。
⑤ 返 信 用 封 筒 (受験票送付用)	志願者の住所・氏名を記入し、410円切手（速達郵便分）を貼付したもの（出願書類を持参する場合は不要です）。
⑥ 調 査 書	在籍（出身）学校所定の用紙に在籍（出身）学校長が記載したもの。
⑦ 卒業証明書または 卒業見込証明書	在籍（出身）学校所定の用紙に在籍（出身）学校長が記載したもの。
⑧ 高 等 学 校 卒 業 程 度 認 定 試 験 合 格 証 明 書 お よ び 合 格 成 績 証 明 書	文部科学大臣が証明したもの。
⑨ 推 薦 書 (ビジネスコミュニケーション学科以外の出願者は必要)	<p>本校所定の用紙に在籍学校長が記載したもの。</p> <p>※「学科（クラス）内席次」の欄には、志願者が所属する学科（クラス）全体の人数と志願者の第3学年第1学期の席次を記入してください。なお、2学期制の高等学校においては、第2学年末の席次を記入してください。</p>

⑩ 資格に関する証明書等 (ビジネスコミュニケーション学科出願者は必要)	ア. 日商簿記 2 級以上, イ. 英検準 1 級以上 (S-CBT 型も含む) または TOEIC600 点以上, ウ. 数検 2 級以上, エ. 基本情報技術者試験合格以上 (IT パスポート試験は不可) のいずれかの資格の原本及び写しを提出してください。 原本は確認後返却します。
---	--

(2) 学科別提出必要書類

【機械システム工学科】【電気電子システム工学科】【化学・バイオ工学科】【都市システム工学科】

出 願 資 格	提 出 書 類
① 高等学校卒業見込者	(1) の 「出願書類等」 の ①～⑦, ⑨

【ビジネスコミュニケーション学科】

出 願 資 格	提 出 書 類
① 高等学校卒業または卒業見込者	(1) の 「出願書類等」 の ①～⑦, ⑩
② 高等学校卒業程度認定試験合格者	〃 ①～⑤, ⑧, ⑩
③ 外国で 12 年の課程修了者	〃 ①～⑤, ⑦, ⑩

7.3 検査の内容, 時間および出題範囲等

(1) 検査等の内容および時間

志望学科により, 検査内容および検査等の時間が異なります。
 詳しくは下記を参照してください。

【機械システム工学科】

◎検査内容と開始時間: ①面接 (口頭試問を含む)
 (一人 30 分程度) 9:00～

【電気電子システム工学科】【化学・バイオ工学科】【都市システム工学科】

◎検査内容と開始時間: ①筆記試験 (専門科目) 9:00～ 9:50
 ②面接 (一人 20 分程度) 10:10～

◎筆記試験の詳細内容

学 科	科 目 名	出 題 範 囲
電気電子 システム工学科	専 門 科 目 (電気理論)	①電気数学 ②直流回路 ③電流と磁気 ④電磁誘導 ⑤静電気 ⑥交流回路
化学・バイオ 工学科	専 門 科 目 (化学基礎・化学)	化学基礎・化学の全範囲
都市システム 工学科	専 門 科 目 (構造力学)	①力のつりあい ②静定ばり (反力, 内力, 曲げ応力) ③断面の諸量 ④応力とひずみ ⑤トラス

【ビジネスコミュニケーション学科】

- ◎検査内容と開始時間：① 筆記試験 (専門科目) 9:00～10:30
 ② 面接 (口頭試問を含む)
 (一人 30 分程度) 10:50～

◎筆記試験の詳細内容

科 目 名	出 題 範 囲
専門科目 (小論文)	社会に関するテーマ (1,200 字以上 1,600 字以内)

7.4 選抜の方法

入学者の選抜は、筆記試験や面接の結果、在籍 (出身) 学校長から提出された調査書の内容等を総合して行います。

7.5 注意事項

(1) 出願上の注意

- ① 出願書類受理後は、記載事項の変更はできません。また、出願書類は返還しません。
- ② 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。

(2) 受験上の注意

- ① 検査当日は受験票、筆記用具を持参してください。
- ② 「注意事項」は受験票に記載していますのでご覧ください。

8 その他

- (1) 入学後、本校学生寮への入寮を希望する場合は、選考のうえ許可されることがあります。
- (2) 出願書類に不備のあるものは、受理できません。
- (3) 入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報および選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜の資料として利用するとともに入学後、次の目的以外には利用することはありません。
 - ① 学籍の管理に関する業務
 - ② 教育及び教務上で必要な業務（修学指導、学生指導、課外活動、奨学金に関すること等）
 - ③ 学生本人・保護者の皆様への連絡、各種書類の発送及びその他これに付随する業務
 - ④ 各種証明書に関する業務
 - ⑤ 健康管理に関する業務
 - ⑥ 授業料に関する業務
 - ⑦ 寮生の管理・指導に関する業務
 - ⑧ 式典及び広報活動（学校案内、定期刊行物及び本校ホームページ等）に関する業務（写真及び映像等の情報を含む）
 - ⑨ 後援会・同窓会の入退会に関する連絡調整業務
- (4) 出願書類の請求および編入学に関する問い合わせについては、下記にご連絡ください。

福島工業高等専門学校 学生課入試係

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾 30

TEL 0246-46-0721

FAX 0246-46-0742

E-Mail nyuushi@fukushima-nct.ac.jp

9 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

福島工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに福島高専学生課入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前にあたる令和8年7月1日を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 高校、特別支援学校高等部等入学前の支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

10 追試験の受験要件について

編入学志願者が、インフルエンザまたは新型コロナウイルス感染症等の感染症、もしくは月経随伴症状等の体調不良を理由に、各選抜の本試験を受験できなかった場合の対応として、

1. の追試験の受験要件等を満たす者を対象に追試験を実施します

1. 追試験の受験要件等

(1) 次に掲げるものを対象に追試験を実施する。

ア 学校保健安全施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という）第十八条に定める感染症に罹患、または罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

イ その他、月経随伴症状等の体調不良等、受験者自身の責めに帰すことができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、本校校長がその申請を認めた者

(2) アに示す本試験を受験できない事由は、高等学校長または医療機関による証明等により、本校校長が確認するものとする。

(3) アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

2. 追試験実施日および会場

令和8年9月8日（火） 会場 福島工業高等専門学校

3. 判定結果の通知

令和8年9月10日（木）10時以降に合格者の受験番号を本校ホームページに記載します。また、合格者本人および在籍（出身）学校長には、合格通知書等を郵送します。

合格内定者は令和8年10月8日（木）までに入学確約書を提出してください。

4. 受験上の注意事項

(1) 追試験の詳細は、対象者に別途通知します。

(2) 追試験の選抜方法に定めない事項については、各選抜の選抜方法で定めたとおりに実施します。